

主な戦跡

19号壕／20号壕／21号壕

19号壕・20号壕・21号壕は中央でつながる貫通壕で、第2外科壕群(元内科)の中心的な壕だった。

19号壕と21号壕は、現在は崩落して内部に入ることはできない。20号壕は2007年から一般公開をはじめ、平和学習などに活用されている。

現在は新型コロナウイルス感染防止対策のため、20号壕内部の見学は休止しています。

23号壕

第一外科壕群(元外科)の壕のひとつ。22号・24号壕とともにひめゆり学徒の待機場所として割り当てられた。現在は崩落して内部に入ることはできない。

ろ5号壕

第一外科壕群(元外科)の壕のひとつ。負傷した兵士を収容した。現在は崩落して内部に入ることはできない。

飯上げの道

看護婦やひめゆり学徒、衛生兵らが、炊事場から病院壕まで食料運搬するときに通った道。

喜屋武シジ

黄金森の南側で最も標高が高く、戦時中には見張り場所として利用された。

日本軍兵士埋葬地点

1994年の発掘調査で、日本人兵士の遺骨と所持品が発見された。

交通壕

日本軍が陣地と陣地を結ぶために構築した通路。

仏の前

地元喜屋武の拝所。戦時中には、戦争に関する祈願が行われた。

陸軍病院の仮埋葬地

陸軍病院の患者の遺体を埋葬し、手術で切断した手足や汚物などを捨てた。

三角兵舎

病院の施設として、木造の簡単なつくりの兵舎が黄金森の東西に建設された。

陸軍病院の炊事に使用された井戸

陸軍病院の患者や勤務者らの食事をつくった。

黄金森周辺ガイドブック

詳しい解説は、『黄金森周辺ガイドブック』をご覧ください。

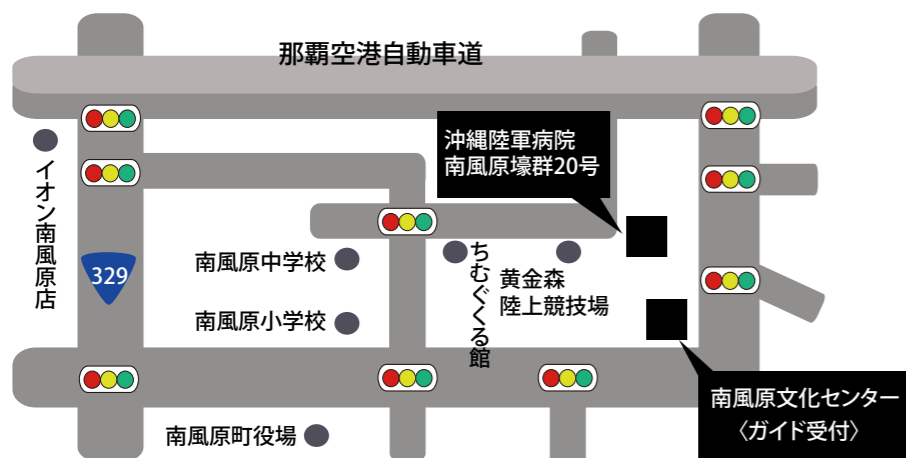


南風原町電子図書館サイト内の南風原町地域資料コーナーで読めます。



南風原町電子図書館

検索



モデルコース



所要時間〈目安〉約1時間50分

DVD「南風原の沖縄戦 沖縄陸軍病院壕」鑑賞 20分

南風原文化センター常設展示室 見学 30分

屋外戦跡案内〈ガイド付き〉60分

壕内の再現臭気をかぐ体験もできます

屋外戦跡案内のみも可能ですが、事前に文化センター展示見学とDVD鑑賞を行うことで、理解がより深まります。

見学料

見学者	個人	団体(20人以上)
小中学生(町外)	100円	50円
高校生(町外)	200円	150円
一般(町外)	300円	250円
小中高生(町内)	50円	無料
一般(町内)	200円	150円

〈ガイド受付〉9:00～17:00(予約制) ※12:00～13:00昼休み
〈ガイド休み〉毎週水曜日・年末年始

沖縄陸軍病院 南風原壕 屋外戦跡案内



南風原町立南風原文化センター

〒901-1113 沖縄県島尻郡南風原町喜屋武257番地
TEL:098-889-7399 FAX:098-889-0529

沖縄陸軍病院南風原壕群周辺案内図

